

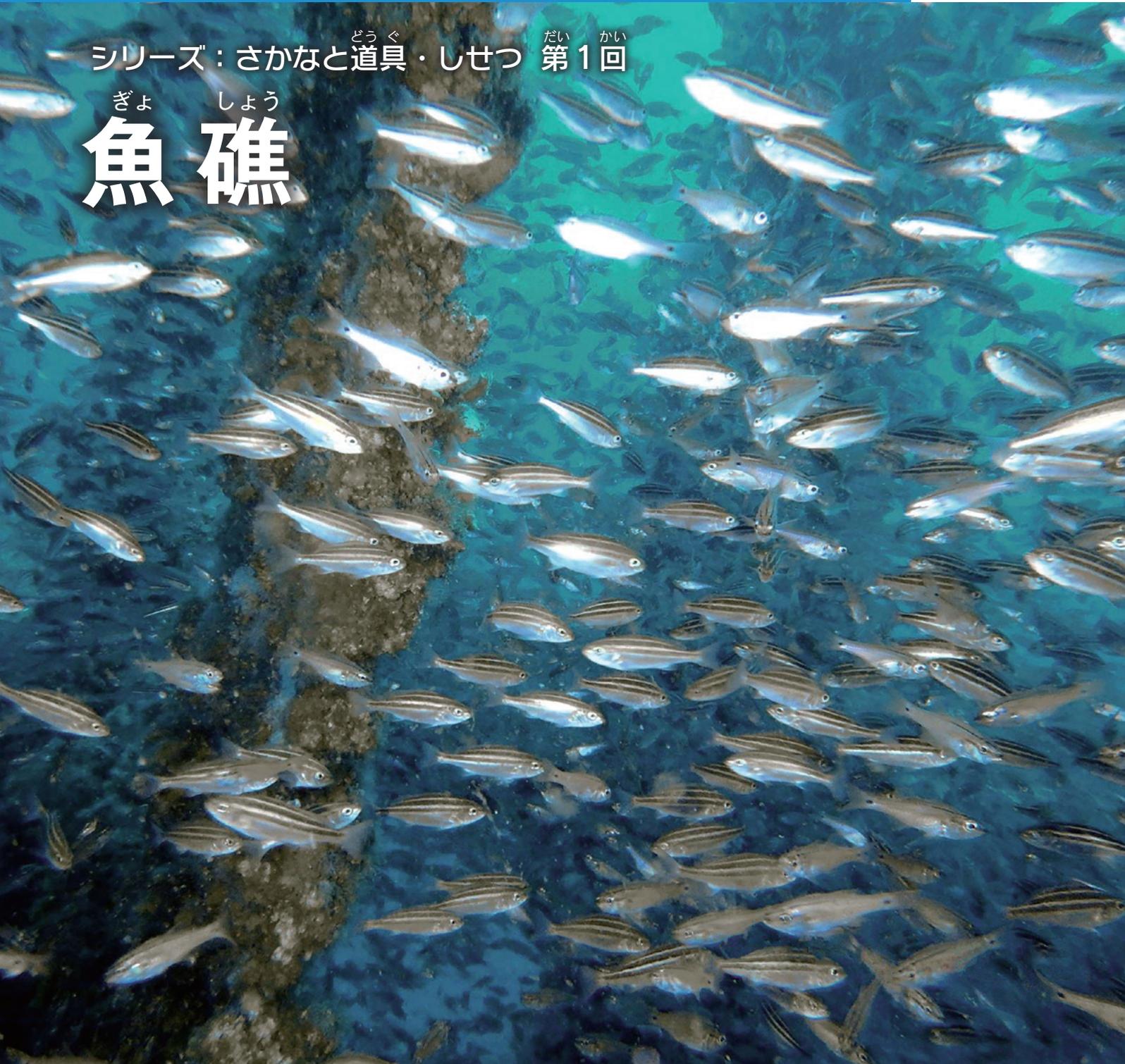


# おさかなかわらばん瓦版

No. **89**  
2019.5

シリーズ：さかなと道具・しせつ どうぐ 第1回 だいかい

## ぎょ しょう 魚礁



ふーちゃんのトピックス

まんようしゅう とうじょう  
万葉集に登場する“さかな”たち

# 魚礁

～魚を集め育てる海の中のお家～

魚礁 (  ) は、魚がたくさん集まり、えさ場やかくれ場として利用している海中の岩 (礁) のことです。魚礁には大きく分けて、天然の岩でできた天然礁と、コンクリートブロックや鉄骨などで人工的に作られた人工魚礁があります。ここでは人工魚礁について説明します。

人工魚礁は海中に置かれた家のようなもので、効率的に魚などの水産物を漁獲したり、増やしたりしています。また、水産物を獲りすぎないように保護する目的で設置することもあります。

人工魚礁には、形や大きさ、機能によっていくつかの種類があります。これまでは型枠にコンクリートを流し込んで作る鉄筋コンクリート製のブロックがおもに使われてきました (  1 )。近年、鋼材 (鉄と炭素を合わせ

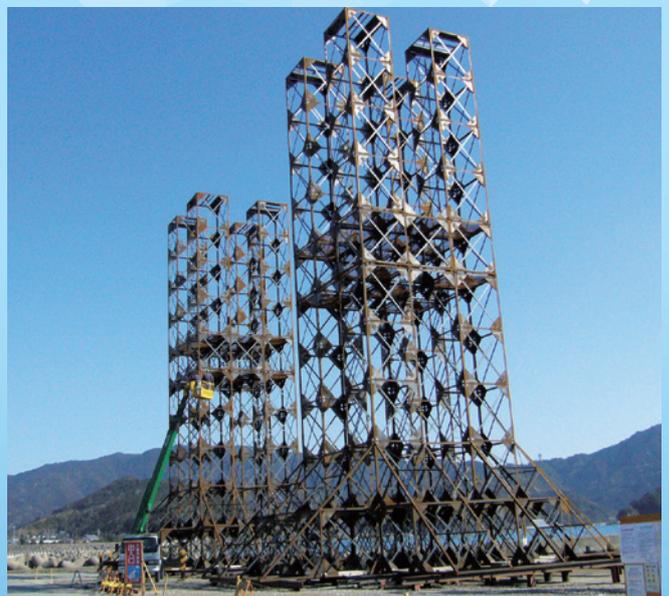
た金属) を組み立てた魚礁も増えています。そのなかには、高層魚礁と呼ばれる高さが20メートルを超えるものもあります (  2 )。これらの魚礁は水深20～110メートルほどの海底に設置します。

そのほか、水深700～1500メートルほどの深い海に、海底からケーブルでつなぎ止めて海面や海中に浮かべた浮魚礁といわれるものもあります。

魚礁にはいったいどんな魚がいるのでしょうか。ブロックや高層の人工魚礁でよく見るのは、マアジやイサキのようにおもに魚礁の周囲を遊泳している魚と、メバルやカサゴのように魚礁の中にいる魚です。いずれも魚礁をえさ場やかくれ場として利用しています (  ワンポイント )。また、浮魚礁には、マグロやカツオなど大型の回遊魚が集まりま



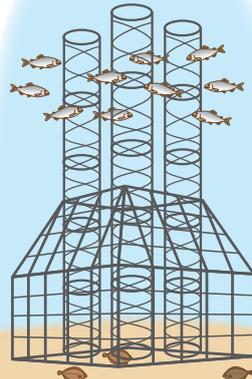
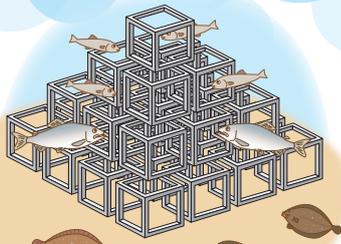
 1 コンクリートブロックでできた魚礁



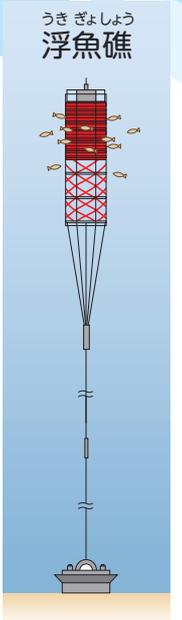
 2 鉄骨でできた高層魚礁



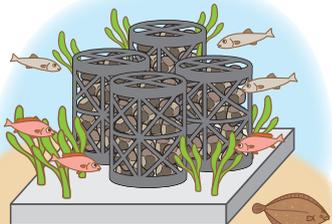
てんねんしよ  
天然礁



こうそうぎしよ  
高層魚礁



うきぎしよ  
浮魚礁



さまざまなきしよ  
さまざまな魚礁

うきぎしよ かいゆうぎよ とお みち お つく  
す。浮魚礁は回遊魚の通り道や群れを作るた  
めに仲間と出会う場所となっているようです。

ぎしよ りよ ぎよぎよ いっほんづ  
魚礁を利用する漁業としては、一本釣りや  
ひ なわ ふね はし つ いと い え や  
曳き縄（船を走らせながら釣り糸に生き餌や  
ぎ じ え つ おこな りよ あり さかな すうひやく  
疑似餌を付けて行う漁）、まき網（魚を数百  
メートルから数キロメートルの網でまいて獲

りよ さ あみ あみ め さかな と  
る漁）、刺し網（網の目に魚をひっかけて獲る  
りよ りよ ぎしよ さかな  
漁）などがあります。魚礁には魚がたくさ  
あつ りよし  
集まるので、漁師さんたちはよ  
く りよ  
く利用しています。



さとう まさあき  
(佐藤 允昭)



あじい  
アンポイント  
アドバンス

あじい：ありとあらゆることを知っているナゾのさかなせん人です

ぎしよ さかな  
魚礁にはどんな魚がいるの？

さかな しゆるい ぎしよ い ち か  
魚の種類によって、魚礁のどの位置にいるかが変わってくるのじゃ。たとえば、メバル  
ぎしよ なか ふ ゆう しゃしんひだり ない ぶ みつちやく しゃしんなか  
は魚礁の中で浮遊しておるが（写真左）、カサゴは内部に密着しておる（写真中）。マアジ  
ぎしよ まわ ゆうえい しゃしんみぎ  
やイサキは魚礁の周りを遊泳していることが多いのじゃ（写真右）。



メバル



カサゴ



イサキ

【写真提供（カサゴ・イサキ）】須賀 次郎



ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

# 万葉集に登場する“さかな”たち

新元号「令和」の典拠となった万葉集は、奈良時代に完成した日本に現存する最古の和歌集です。万葉集には約4,500首がおさめられています。そのなかには“さかな”も登場するんですよ！

さかなを詠んだ和歌は32首あります。その半分の16首が「アユ」を詠んだものです。あゆは清流の女王とも呼ばれています。昔から愛されていたことがわかりますね。



アユ



カツオ



マグロ



スズキ



マダイ



コノシロ



ギンブナ



ウナギ

アユのほかにも、カツオ・マグロ・スズキ・タイ・コノシロ・フナ・ウナギなどの和歌もあるよ。



ふーちゃん



ふっくん

：あじい仙人のもとで修行している研究員です

おさかな瓦版 No.89 (2019年5月発行)

編集・発行：国立研究開発法人 水産研究・教育機構

質問の送り先・お問い合わせ先：広報課

〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702  
ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報課までハガキを送ってね。〈聞きたいことの内容〉、〈学年〉、〈住所〉、〈名前〉を忘れずに書いてね。ふっくんが「なんでもコーナー」でお答えします。

表紙写真



魚礁に群がるイサキとネブツダイ  
(撮影：日本水中科学協会 理事 須賀 次郎)



水産庁の主催する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。